大井川県知事2期就任特集 ～輝かしい実績を追う～　広告　企画・制作　建設未来通信社広告部

大井川県知事 更なる“挑戦”

～新しい茨城づくりを加速～

活力があり、日本一幸せな県

任期満了に伴う9月の県知事選で、現職の大井川和彦氏は2期目の再選を果たした。新型コロナウイルス感染症拡大により、国の緊急事態宣言と県独自の非常事態宣言が発令される中での異例の展開となったが、前回の選挙時より15万票以上積み増すなど、新しい茨城づくりへの挑戦の継続が信任された。

大井川氏は本県を『活力があり、県民が日本一幸せな県』とするため、◇新しい豊かさへのチャレンジ◇新しい安心安全へのチャレンジ◇新しい人財育成へのチャレンジ◇新しい夢・希望へのチャレンジ―の4つのチャレンジを掲げ、「挑戦」「スピード感」「選択と集中」の3つの基本姿勢を徹底しながら、各種施策を推進してきた。

「新しい豊かさ」では、車載電池大手のエンビジョンAESCジャパンの新工場誘致や大規模水稲経営体の育成、公共関与による新たな産業廃棄物最終処分場の整備、「新しい安心安全」では災害対応や県立あすなろの郷の再編整備などに取り組み、「新しい人財育成」では県立高等学校改革プランの策定、「新しい夢・希望」では偕楽園の魅力向上、茨城空港・茨城港の利用促進など、これまでの常識にとらわれない新しい発想により、さまざまな分野で成果をあげてきた。

2期目の県政運営に当たっては、今後の10年間が勝負との考えのもと、自らが先頭に立ち、変化や失敗を恐れることなく困難な課題に対して果敢に挑戦するという初心を貫き、「いばらきの底力」を活かした改革を継続し、これまで進めてきた政策をさらに一歩前に推し進めていく考えを表明している。

コロナ対策や急速な人口減少・少子高齢化の進行、社会経済のグローバル化など、激動の時代の舵取りを託された大井川氏。今回の特集では、2期目への期待を込めて、これまでの大井川県政の実績を検証する。

1期4年間の実績を確信

9月5日に執行された県知事選挙。現職の大井川和彦氏は約66万票を獲得し、新人の田中重博氏を破って2期目の再選を果たした。

新型コロナウイルス感染症拡大により、両陣営とも対応に苦慮する中、大井川氏の掲げる新しい茨城づくりへの挑戦の継続が県民から信任を受けた。

今回の選挙戦は、国の緊急事態宣言と県独自の非常事態宣言が発令される中での異例の展開となった。

大井川氏は感染拡大を防ぐため街頭演説をせず、街宣車からの遊説やインターネットのSNSなどにより、コロナ対策や企業誘致、災害・危機に強い県土づくり、医師確保、教育改革などの自らの施策を県民に訴えた。

午後8時すぎ、当選確実の報が流れると、大井川氏は支持者らに囲まれ万歳三唱し、2回目の当選を喜んだ。大井川氏は支援者に感謝し、「この4年間で茨城の底力を確信した。これからの4年間でもっと引き出して素晴らしい県にしていくことが私の務め」と抱負を述べた。

チャレンジ 1.新しい豊かさ

①質の高い雇用の創出
成長分野の企業誘致を強力に進め、若者に魅力ある雇用をつくります。
■研究施設・IT関連企業などの誘致　■東京圏からの本社機能の誘致
■産業を支える幅広い人材育成

②新産業育成と中小企業等の成長
先端技術を取り入れた新産業の創出や、中小企業の支援を行います。
■先端技術を取り入れた新産業育成　■医工連携の促進
■新しい産業集積づくり　■中小企業の技術力向上や販路拡大

③強い農林水産業
ブランド力強化や国内外の販路開拓などの取組を推進します。
■農林水産業の成長産業化　■未来の担い手づくり
■県食材の国内外への販路拡大　■美しく元気な農山漁村の創生

④多様な働き方
多様で柔軟な働き方を実現するとともに、東京圏から本県への新しい人の流れをつくります。
■ ワーク・ライフ・バランスの推進　■女性が活躍できる環境づくり
■移住・二地域居住、UIJターンの推進

⑤かけがえのない自然環境の保全・再生
豊かな自然環境を守るとともに、環境への負荷が低い社会環境づくりを推進します。
■泳げる霞ヶ浦の実現　■地球温暖化対策の推進　■循環型社会づくり

チャレンジ 2.新しい安心安全

⑥県民の命を守る地域医療・福祉
医療従事者の確保や、遠隔医療の活用、がんや精神保健対策など、地域医療・福祉の充実を図ります。
■新たな発想による医師の確保　■新たな医療提供体制の構築　■次世代がん治療の開発実用化　■こころの健康　■医療施設へのアクセス道路の整備

⑦健康長寿日本一
健康でいきいきと生活し、活躍できる保健・福祉・医療・介護サービスの支援体制を構築します。
■茨城型地域包括ケアシステムの推進　■認知症予防対策
■高齢者の能力活用と就労支援　■健康づくり

⑧障害のある人も暮らしやすい社会
福祉サービスの充実、自立支援、就労機会の拡大と雇用の拡充を進めます。
■特別支援教育の充実　■自立と社会参加の促進
■障害児・者などの自立を促すキャリア教育の推進・就労支援の強化

⑨安心して暮らせる社会
治安対策の強化や地域コミュニティの活動を支援します。
■公共交通の維持・確保　■犯罪の起きにくい社会環境づくり
■犬猫殺処分ゼロの実現　■地域の力を高めるコミュニティづくり
■上下水道の整備　■交通安全対策の推進

⑩災害に強い県土
大規模災害などの危機から県民を守るための体制強化や、原子力安全対策を進めます。
■地域防災力の強化・減災対策の推進　■危機に強いライフラインの整備
■治山・治水対策の強化　■原子力安全対策の徹底　■危機管理体制の充実
■緊急輸送道路等の防災機能拡充

チャレンジ 3.新しい人材育成

⑪次世代を担う「人財」
「知・徳・体」のバランスのとれた教育を推進するとともに、グローバル社会で活躍する「人財」を育成します。
■基礎的・基本的な知識・技術の定着　■英語教育・プログラミング教育の充実
■アントレプレナーシップの醸成　■郷土教育の推進

⑫魅力ある教育環境
茨城の将来を支えリードする多様な人財を育成するため、ICT教育先進県を目指します。
■ ICT活用指導力の向上　■正しいメディアとのつきあい方
■時代の変化に対応した学校づくり

⑬日本一、子どもを産み育てやすい県
幼児教育・保育サービスの充実や教育費の負担軽減など、子育て支援を進めます。
■結婚支援　■待機児童ゼロの実現　■教育費の負担軽減　■子どもの貧困対策
■安心して子育てができる環境の整備

⑭学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城
生涯学習への取組や、文化・スポーツ・遊びを楽しむ環境づくりを推進します。
■生涯学習・リカレント教育の推進　■文化芸術の振興
■する・見る・支えるスポーツの支援　■遊びある楽しい生活スタイル

⑮人権を尊重し、多様性を認め合う社会
誰もが能力を発揮でき、人権が尊重され、それぞれの多様性を認め合う共同参画の取組を推進します。
■外国人の生活環境の充実　■ダイバーシティ社会の構築
■いじめを生まない社会づくり

チャレンジ 4.新しい夢・希望

⑯魅力度No.1プロジェクト
茨城ブランドの国内外への情報発信力の強化、ブランド力の向上を図ります。
■重要PRテーマ「観光誘客」「農林水産物のブランド化」「企業誘致」の戦略的な国内外への情報発信
■トップセールスの推進

⑰世界に飛躍する茨城へ
県産品の輸出を促進するとともに、ベンチャー企業の支援などによりイノベーションの拠点の形成を図ります。
■県産品・工業製品の輸出強化　■若者への起業家教育・ベンチャー支援

⑱ビジット茨城～新観光創生～
本県の新たな魅力づくりを進め、国際交流の活性化を推進することにより、新たな観光創生を目指します。
■インバウンドの取り込み　■外国クルーズ船の誘致
■里山・海浜リゾートなど新しい観光の創造　■都市公園の魅力の向上

⑲茨城国体・障害者スポーツ大会、東京オリンピック・パラリンピックの成功
受入体制の整備、機運の醸成や運営ボランティアの育成などを進め、大会を成功へ導きます。
■県民総参加の機運の醸成　■スポーツイベントを契機とした魅力発信
■会場や周辺道路などの環境整備

⑳活力を生むインフラと住み続けたくなるまち
広域ネットワークをはじめとした社会資本を整備するとともに、人にやさしい魅力あるまちづくりを進めます。
■道路や鉄道などの交通ネットワークの整備
■空と海のゲートウェイ機能の強化
■安全で快適な生活環境づくり　■地域資源を活かした魅力あるまちづくり

茨城県建設業協会 舗装部会

部会長 伯 光 山 秋 美
副部会長 郎 和 関 史
理事 良 一 鈴 木 男
〃 一 幸 酒 井 夫
〃 裕 高 野 博
〃 仁 小松原
理事 石 津 正
〃 株 木 貴
〃 大 貫 茂
監事 伊 東 久
〃 大 橋 一
外会員一同

〒310-0062 茨城県水戸市大町3丁目1番22号
TEL&FAX 029-226-0175

私たちは地域の安全・安心を守る「地域の守り手」としての役割を担います

一般社団法人 茨城県建設業協会
水戸市大町3丁目1番22号　TEL029-221-5126㈹
http://www.ibaken.or.jp

会長 石津健光
副会長 細谷武史　副会長 下田徳行
副会長 秋山光伯　副会長 小林伸行
副会長 大藤博文　副会長 新井孝
他 会員一同

茨城県アスファルト合材協会

会長 石津健光
副会長 皆川容徳
副会長 平本貞二
外会員一同

〒310-0803 茨城県水戸市城南3丁目3-26
TEL.029(225)6244　FAX.029(231)6450
URL.http://ibaraki-as.jp

一般社団法人 **茨城県建築士事務所協会**

会長 舟幡健
副会長 小室晶
副会長 青山立美
副会長 根本洋一朗
専務理事 打越信久
常務理事 小川憲一
常務理事 小沼隆志
常務理事 渡辺章夫
常務理事 大内賢一
常務理事 宮本久
常務理事 相澤晴夫
常務理事 河野正博
外役職員一同

事務局/〒310-0852 水戸市笠原町978-30(建築会館二階)
TEL 029-305-7771 FAX 029-305-7791

一般社団法人 **茨城県建築士会**

会長 柴和伸
副会長 武村実
副会長 高槻一雄
副会長 川又晴彦
常務理事 岡田一夫
常務理事 潮田充
常務理事 久保田吉文
常務理事 益子一彦
常務理事 中山和朗
外役職員・会員一同

水戸市笠原町978-30(建築会館二階)
webサイト　https://i-shikai.com

一般財団法人 **茨城県建築センター**

会長 柴和伸
理事長(センター長) 小沼紀男
常務理事 足立信幸

本部事務所／〒310−0852　水戸市笠原町 978−30
TEL 029−305−7300㈹　FAX 029−305−7310
県南事務所／〒300−2655　つくば市島名 2920（万博公園西F28 街区 6）
TEL 029−886−3211㈹　FAX 029−886−3212
県西事務所／〒306−0125　古河市仁連 1921−4
TEL 0280−75−2600㈹　FAX 0280−75−2603
ホームページアドレス　http://www.ibakenju.or.jp/

茨城県建築関連団体交流会

会長 柴和伸　副会長 大平時彦　副会長 舟幡健

茨城県解体工事業協同組合
茨城県型枠事業協同組合
茨城県管工事業協同組合連合会
(一社) 茨城県空調衛生工事業協会
茨城県建設室内工事業協会
(一社) 茨城県建築士会
(一社) 茨城県建築士事務所協会
茨城県左官工業連合会
(一社) 茨城県消防設備協会
(公財) 茨城県水質保全協会
茨城県石材業協同組合連合会
(一社) 茨城県設備設計事務所協会
(一社) 茨城県造園建設業協会
茨城県ディスプレイ協同組合
茨城県鉄筋業協同組合
茨城県鐵構工業協同組合
茨城県電気工事業工業組合
(一社) 茨城県電設業協会
茨城県塗装工業組合
(一社) 茨城県鳶・土木工業会
茨城県板金工業組合
茨城県防水工事業連合会
茨城県木材市場協同組合
茨城県木材協同組合連合会
(一財) 茨城県建築センター